

商工会女性部子育て支援モデル事業報告書

<p>事業名</p>	<p>親子のふれあい講座</p>	<p>代表者氏名</p>	<p>林 まゆみ</p>	<p>女性部名</p>	<p>中津川北商工会女性部</p>
<p>事業の概要</p>	<p>未就学児童並びにその母を対象に「ふれあい講座」を開講し、日頃親子のコミュニケーションを図り、命の大切さを学ぶ講座を開講する。又受講者相互に問題を提議し、講師を交え解決すると共に地域の絆を深める。受講者に子供（幼児）が居る場合は託児を行う。</p>				
<p>事業の具体的な活動</p>	<p>愛を伝える子育て「生まれたくれてありがとう」をテーマに8回の講習を行う。子供が命の大切さ、重さ「自分は大きな存在だ」と実感し、家庭・地域の中で純粋に伸び伸びと育ててもらうため、読み聞かせ、親子で遊び、悩みを話し合い互いに育っていく。</p>				
<p>助成金の使途</p>	<p>講師謝金 299,760 講師旅費 81,575 事務費 118,523 合計 499,858</p>				
<p>事業の成果</p>	<p>この地域に遠くよりお嫁に来て、子育てで悩んでみえる方、心を割って話を聞いてもらえる。ちょっとしたことでも、仲間の話を聞いて安心する。幼児期にしっかりと親子関係の大切さ、ふれあい・命の大切さ、この会合に出席して子供に対しても余裕を持って接する事ができるようになった。</p>				
<p>今後の展望</p>	<p>今この子育てに出て来てみえる方の中より、リーダー的な人を育て、今後も未就学幼児を対象に地域での絆、地域での和をつくり、その和を大きくしたい。</p>				
<p>商工会の担当者から一言</p>	<p>現状は田舎でも核家族となっています。子育て時期はすべての事に感情的になっています。そんな時少しでもアドバイスを受ける事ができれば、本当に心強いと思います。</p>				